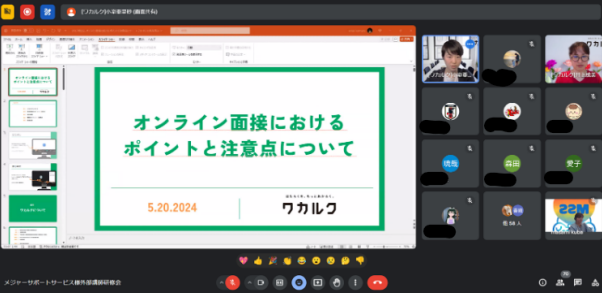


就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	メジャーサポートサービス浜松事業所	事業所番号	2217272729
住 所	浜松市中央区元城町218-29 大手門はまつビル6F	管理者名	渡邊幸子
電話番号	053-571-2111	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> ●日時: R6.5.20(月) 11:00~12:00 ●内容「オンライン面接におけるポイントと注意点について」 ●講師 ワカルク 小室亜里砂様 ●参加者 利用者さん21名	<活動の様子> 
<目的> 増えてきているオンライン面接について学び、一般就労のための力をつける。自信につなげていく。 zoom操作に慣れていない方が多いため、操作方法の取得。	通話中のメッセージ この通話は録画のため、メッセージも録画されます オフライン面接との違いで手元に資料等もおけるし、場合によっては客観的にみて頂く際にその場にジョブサポート等の方もついて頂けると思いますが、その差異、事前に画面に映らなくても相手方に許可頂いたほうが宜しいでしょうか？
<成果> ●実施した結果、得られた成果 - 一般就労に対する意識向上 - オンライン面接に対する知識 ●課題点 - zoomの操作に慣れていない	11:26 あとメモ取る際にも、メモ取って宜しいでしょうか？と確認したほうが宜しいでしょうか？ 11:53 オンライン面接でバーチャル背景を使う場合は小室さんが今使用しているようなものにした方がいいですか？某航空会社の誕生日で頂いたような趣味全開のようなのは避けた方がいいですか？ ※氏名は消しています。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

・開始時に、受講者のかたから「拍手」スタンプアクションがあり、一緒に研修を開催している空気感を作ってくれた ・質疑応答タイムに、想定以上に質問があり就労に向けての意欲を感じられた ・実際に、ご自身がオンライン面接を受けることがイメージできており、質問の粒度が高く具体性があった	
連携先企業(担当者)	株式会社ワカルク 小室 亜里砂

利用者からの意見・評価

・報告書より抜粋 オフラインよりもオンラインでは相手に伝わる情報量が少ないため、分かりやすく反応を示すことが大事 今まで対面での面接は経験がありましたがオンライン面接の経験はなかったのでどのように面接が進んでいき何を意識すべきか勉強する事が出来ました。 事前準備が重要だと学びました。口角を上げる練習や笑顔の練習をした方がいいと思いました。 オフライン時よりもアクションの丁寧さ、「キャッチボールをする感覚でやり取りをする」ことを意識したい オンライン面接未経験であるため、オンラインがメインで事業をしている会社の意図を含めて、オンライン面接がどういったものであるのか解像度が上がり、大変参考になりました。 「自分の表情が声になる」といった事に共感を得たので、発言する際に、相手の方へどう受け取られるかもより意識して発言していきたいなと思います。
